

・平成30年4月17日に、甲府市KKR甲府ニュー芙蓉において「平成30年度 富士川流域砂防連絡会」が開催されました。議事としては、昨年度の取り組みについて（「富士川流域における大規模土砂災害等に備えた相互協力に関する覚書」の締結、合同防災訓練等の報告、連絡会幹事会での課題）、今年度の取り組みについて（合同防災訓練、防災講習会の実施等）を事務局から説明し承認されました。

## 平成30年度 富士川流域砂防連絡会



平成30年度 富士川流域連絡会【第1回連絡会】

連絡会名簿及び出席者

連絡会 役職名	機関	役職	氏名	出席者
会長	蓋崎市	市長	内藤 久夫	同 左
副会長	早川町	町長	辻 一幸	同 左
構成員	北杜市	市長	渡辺 英子	同 左
構成員	南アルプス市	市長	金丸 一元	同 左
構成員	富士見町	町長	名取 重治	代理 副町長 植松 佳光
構成員	山梨県	県土室構部砂防課 課長	越智 英夫	同 左
構成員	長野県	建設部砂防課 課長	田下 昌志	代理 砂防課課長補佐兼調査 管理係長 坪田 浩昭
構成員	長野県	諏訪建設事務所 所長	丸山 義廣	代理 維持管理課長 片桐 剛
構成員	国土交通省	富士川砂防事務所 所長	萬徳 昌昭	同 左

富士川流域砂防連絡会とは、

・大規模な天然ダムや地すべりが発生したときには国及び県は緊急調査を行い市町村が行う避難指示や勧告などの災害対応が迅速に行われるように改正土砂災害防止法が整備されたところです。このことから、富士川流域に関係する自治体の長、並びに県、国の関係者が土砂災害に関する情報を共有し、土砂災害に対して迅速・的確な防災・減災対策等を実施するため、連携体制を構築していくことを目的に「富士川流域砂防連絡会」を設置したものです。